

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：技能向上対策費

事業名 岐阜県技能士会連合会補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 労働雇用課 人材育成係 電話番号：058-272-1111 (内 3126)

E-mail: c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 297 千円 (前年度予算額：297 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	297	0	0	0	0	0	0	0	297
要求額	297	0	0	0	0	0	0	0	297
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能の振興並びに技能尊重気運の醸成を図り、ひいては地域産業経済の発展に寄与することを目的として、会の活動に対して補助金を交付する。

(2) 事業内容

- 1 技能士の顕彰 (功労者、卓越技能者、優秀技能者)
- 2 新しく技能士となった者に対するの連合会への勧誘
- 3 関連各種大会への参加
- 4 機関誌の発行
- 5 技能フェスティバルの開催 (隔年)
(R3年度は開催年だが、コロナの影響により中止)

(3) 県負担・補助率の考え方

補助対象経費の 1 / 4

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	297	岐阜県技能士会連合会に対する補助
合計	297	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

後年度においても同様に補助していく。

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	岐阜県技能士会連合会補助金
補助事業者（団体）	岐阜県技能士会連合会 （理由） 岐阜県技能士会連合会補助金交付要綱
補助事業の概要	（目的）技能士の資質向上及び県内産業の発展 （内容）技能士の顕彰、各種大会への参加等
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （1 / 4（技能フェスティバルは1 / 6））
補助効果	技能士の資質向上等により県内産業の発展に寄与する
終期の設定	令和3年度 （理由） 継続的な実施が必要な施策であるが、社会情勢等を踏まえた検討が必要であるため。

（事業目標）

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能の振興並びに技能尊重気運の醸成を図り、ひいては地域産業経済の発展に寄与することを目的とする。</p>

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
① 技能検定合格者数（基礎級以外）	1,622	2,500	2,500
② 技能フェスティバル来場者数（隔年）	3,701(R1)	-	4,500

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	789千円	287千円	917円	(要求額) 297千円	(要求額) 917千円
指標①目標	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
指標①実績	1,736	1,786	1,622	(推計値) 2,000	(推計値) 2,000
指標①達成率	86.8%	89.3%	81.1%	(推計値) 80.0%	(推計値) 80.0%
指標②目標	7,500	-	7,500	-	-
指標②実績	6,100	-	3,701	-	(推計値) -
指標②達成率	81.3%	-	49.4%	-	-

(前年度の成果)

岐阜県技能士会連合会は設立から30年以上にわたり、技能士の資質と社会的地位の向上を図るとともに、技能尊重の気運を高め、県内産業の発展に貢献している。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

団塊世代の大量退職や少子化の進展等により、若年技能士不足や後継者育成などの課題に対応していくため、会の活動を通じて地域の技能振興を推進していく必要がある。

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）

○：必要性が高い △：必要性が低い

(評価)

○

地域産業の担い手である技能士の育成・確保は重要であり、会の活動を通じて技能士の資質向上、技能振興を推進する必要がある。

・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）

○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている

△：まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価)

○

技能士の顕彰や技能フェスティバルなどを通じ、県民の暮らしの中で活かされている「技能」やモノづくりの魅力を広く県民に発信するとともに、技能士の社会的評価を高め、技能尊重気運の高揚や技能士を志す後継者育成に貢献している。

・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）

○：効率化は図られている △：向上の余地がある

(評価)

○

県下の多様な職種の技能士会が参加する連合組織として、各技能士会等と連携しながら効率的に事業を実施している。

(事業の見直し検討)

モノづくりをはじめとする県内産業の振興には、技能士の高い資質と熟練の技が不可欠であり、また、会の技能士の多くは中小零細事業者であって個々の活動は困難であることから、様々な職種の技能士を統括する会の活動を引き続き支援していく必要がある。

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・廃止

(理由)

今後も、岐阜県技能士会連合会補助金交付要綱に基づき、技能士の資質向上を図り、併せて県内産業の発展に寄与するため、係る経費を助成する必要がある。

